

# 都道府県 CI・予測 CI（景気動向指数・5 月予測）

## ～雇用分野の回復が継続

2021 年 5 月 11 日

公益財団法人九州経済調査協会 事業開発部

九経調では、2020 年 4 月から全国の地域ブロック別、都道府県別の景気動向指数（都道府県 CI）<sup>i</sup>を作成し公表している。加えて、政府統計等が公表されていない足元までの期間について、インターネット上の日次データや機械学習の手法を用いて、都道府県 CI の 3 カ月先を予測した景気動向指数の予測値（予測 CI）<sup>ii</sup>を DATASALAD にて公表している。本稿では、2021 年 4 月末日までの統計、インターネット上のビッグデータを用いて推計した 2021 年 5 月の予測 CI を解説する。

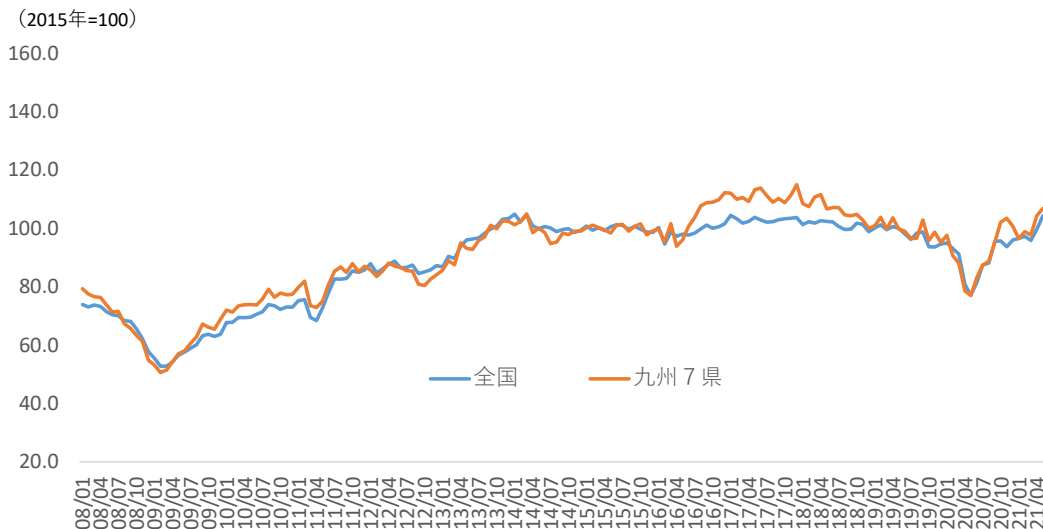
### 2021 年 5 月の九州 7 県の予測 CI：2 カ月連続プラス

2021 年 5 月における九州 7 県の予測 CI は前月比+2.5%の 106.8 となり、2 カ月連続でプラスとなった。都道府県 CI は 2020 年 5 月を底に反転し、2020 年 12 月以降は一進一退で推移している。2021 年 5 月は消費、雇用分野がプラスに寄与し、前月を上回った。特に雇用分野の寄与度が大きい。

なお、5 月 7 日、新型コロナウイルス感染拡大に伴い福岡県において緊急事態宣言の発出が決まり、5 月 12 日より対象となる。酒類を提供する飲食店等への休業要請や不要不急の外出自粛が要請されるため、これまでの緊急事態宣言下の消費支出抑制と景気への悪影響が想定されるが、本推計には織り込まれていない。6 月初旬に公表する推計値で反映される可能性があり、景気への影響を注視する必要がある。

全国は前月比+4.7%の 104.3 となり、九州と同様にプラスとなった。九州と同様に消費、雇用分野の回復が見込まれている。

図1 都道府県 CI、予測 CI (全国、九州7県)



注1) 2021年2月までは実績値(都道府県CI)、2021年3~5月は予測CI

注2) 2021年5月7日時点の値

資料) 九経調 DATASALAD

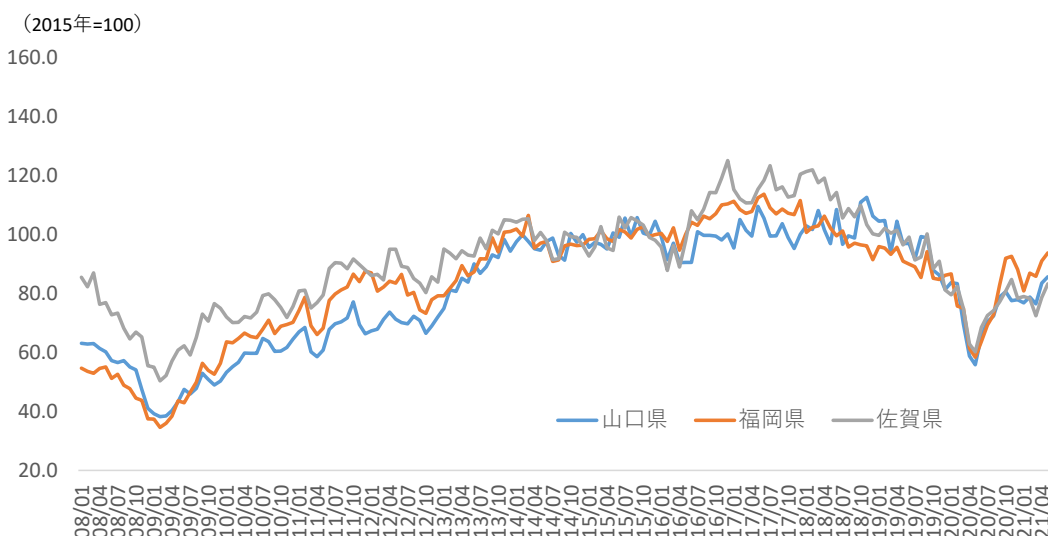
## 2021年5月の九州地域の予測CI：雇用、消費分野が回復

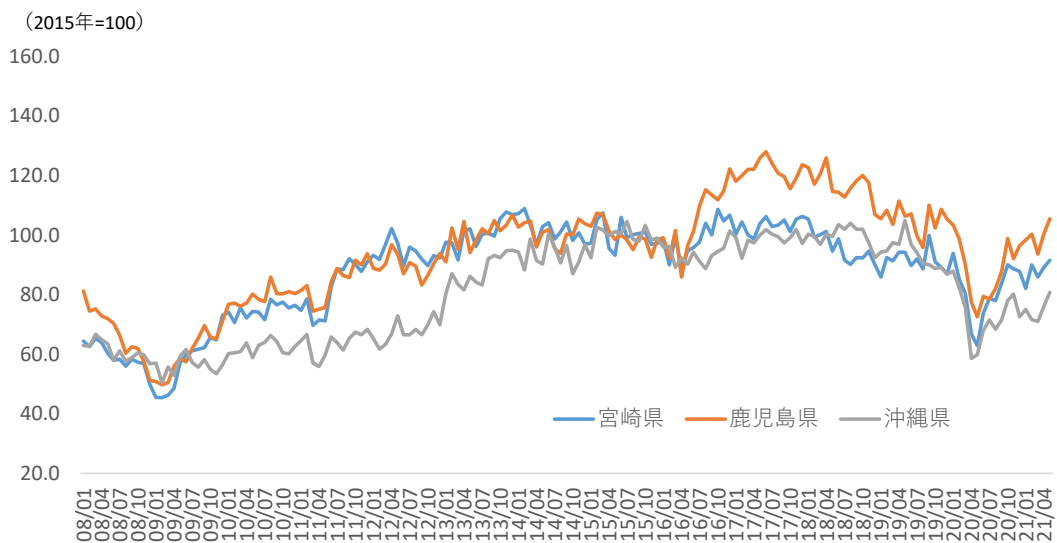
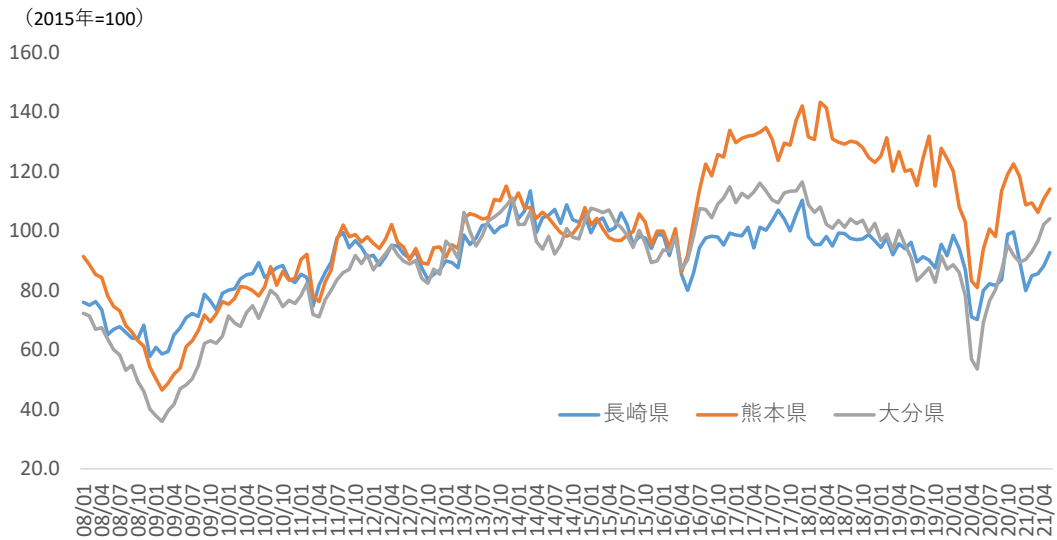
2021年5月における九州地域(九州7県・沖縄県・山口県)の予測CIを県別にみると、全県でプラスとなり、特に沖縄県(前月比+6.3%)、佐賀県(同+5.9%)、長崎県(同+5.1%)、鹿児島県(同+5.1%)でプラス幅が大きかった。佐賀県、鹿児島県は雇用分野のプラス寄与が他県に比べて大きい。長崎県、鹿児島県は雇用分野に加えて消費分野の回復が他県に比べて大きく、プラスに寄与している。

松嶋 慶祐(事業開発部 次長)

E-mail:matusima@kerc.or.jp

図2 都道府県 CI、予測 CI (県別)





注1) 2021年2月までは実績値(都道府県CI)、2021年3~5月は予測CI

注2) 2021年5月7日時点の値

資料) 九経調 DATASALAD

表1 都道府県 CI、予測 CI (全国、九州地域)

	指数 (2015年 = 100)						前月比 (%)					
	都道府県CI			予測CI			都道府県CI			予測CI		
	2020年 12月	2021年 1月	2月	3月	4月	5月	2020年 12月	2021年 1月	2月	3月	4月	5月
全国	96.0	96.5	97.3	95.9	99.6	104.3	2.5	0.5	0.8	▲1.5	3.9	4.7
九州7県	100.7	96.5	98.9	97.7	104.3	106.8	▲2.7	▲4.2	2.5	▲1.2	6.7	2.5
山口県	77.9	76.8	78.8	76.5	83.5	85.7	0.4	▲1.4	2.6	▲2.9	9.2	2.6
福岡県	88.2	80.9	86.9	85.8	91.0	93.8	▲4.8	▲8.3	7.4	▲1.2	6.1	3.0
佐賀県	78.4	79.0	78.3	72.4	78.7	83.3	▲7.5	0.8	▲0.9	▲7.5	8.6	5.9
長崎県	89.8	79.9	84.9	85.6	88.2	92.7	▲9.8	▲11.0	6.3	0.8	3.0	5.1
熊本県	118.2	108.7	109.4	106.2	110.7	114.0	▲3.5	▲8.0	0.6	▲2.9	4.2	3.0
大分県	89.4	90.4	92.9	96.5	102.2	104.1	▲2.6	1.1	2.8	3.9	5.9	1.8
宮崎県	87.8	82.1	90.0	86.0	89.1	91.6	▲1.0	▲6.5	9.6	▲4.5	3.7	2.8
鹿児島県	96.5	98.4	100.3	93.6	100.4	105.5	4.8	2.0	1.9	▲6.7	7.2	5.1
沖縄県	72.6	75.0	71.6	71.0	76.0	80.8	▲9.5	3.3	▲4.5	▲0.8	7.0	6.3

注1) 2021年2月までは実績値 (都道府県 CI)、2021年3~5月は予測 CI

注2) 2021年5月7日時点の値

資料) 九経調 DATASALAD

i 景気動向指数 (CI) は、生産、雇用など様々な経済活動での重要かつ景気に敏感に反応する指標の動きを統合することによって、景気の現状把握を行うための総合指数である。九経調が公表している都道府県 CI は、内閣府が公表する CI の作成方法を踏襲し、さらに都道府県・地域で共通する指標を用いつつ、景気変動を反映する主要分野の動向を網羅している。このことにより、的確に地域の景気動向を把握することができ、さらに、都道府県間、地域間での比較が可能である。

詳細は下記レポートを参照されたい。

- ・松嶋慶祐、三井栄「C I 手法の応用による九州地域の景気分析と景気予測の可能性」九州経済調査月報 2019 年 11 月号

ii 予測 CI は、機械学習を用いた線形回帰モデルを用いて、都道府県 CI を予測したものである。経済指標のほか、気象データ (気温や降水量) など、景気の動向に影響を与えると想定されるデータを説明変数として投入し、機械学習によってモデルを作成している。予測 CI は全国、地域ブロック、九州地域 (九州、沖縄県、山口県) の県別値のみ推計している。

詳細は下記レポートを参照されたい。

- ・松嶋慶祐「日次データと機械学習の活用による景気予測」九州経済調査月報 2020 年 1 月号